

加工・業務用向け野菜の取組事例

No. : 9

1, 経営体の概要

- 名 称 株式会社 TACやつしろ
- 所在地 熊本県八代市町古閑下町
- 従業員数 役員4名、従業員計43名
(うち、外国人技能研修生23名)
- 栽培作物、作付面積
レタス: 70ha(全て加工・業務用)
スイートコーン: 2ha
メロン: 1ha
水稻: 19ha
- 主な契約、提供先
仲卸業者を通じた契約栽培(80%)

2, 取組の経緯と特徴

- い草栽培から転換し、平成14年に加工・業務用野菜に特化した法人を設立。令和2年度にはG-GAPを取得した。
- レタスは年間約240日間出荷しているが、それ以外の時期は他県産地のレタスを同じ仲卸業者が実需者に供給することにより、周年出荷を実現し、安定価格での出荷を可能としている。
- 露地栽培の作物は、天候により生育が左右されるので収入保険へ加入している。
- 出荷経費を節減するため、出荷量の40%弱に、通いコンテナ(段ボール箱と同サイズ)を使用した流通体系を導入されている。

3, 今後の目標と課題

- 契約取引は、契約内容によって生産者の負担が大きくなることから、不作、豊作の場合でも契約者同士で負担を分け合うような仕組みが必要と考えている。
- 今後も安定して経営ができるように、20~30年先を見据えた契約栽培のあり方について検討している。



ハウス栽培のレタス



露地栽培のレタス

〈お問い合わせ先〉：株式会社TACやつしろ (0965-37-7010)

URL: <https://tac-yatsushiro.com/>